

# 大石祥一後援会便り

第28号



## はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、不要不急の外出自粛要請等で、日常生活に大きな影響をもたらしていますが、皆さまのご協力・ご尽力によって、大分市では、4月20日以降、感染者は発生していません。(5月18日現在)

引き続き「3密」を回避(密閉・密集・密接)し、新しい生活様式を取り入れることで、見えない敵から身を守っていきましょう。

今回は、兼ねてより取り組んできました、待機児童に関する報告、今年度予算を決定する「令和2年第1回定例会」。

そして、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う補正予算を決定する「令和2年第1回臨時議会」等についてご紹介いたします。

## 「待機児童ゼロ」を実現

大分市は以前より「待機児童解消に向けて」積極的に取り組んではいるものの、これまで待機児童解消には至っていませんでした。

こうした中、子育て世代の方より、「仕事は見つかったが保育施設に入れない」「育児休暇が終わるが保育所がみつからない」などのご意見・ご要望を重く受け止め、自身2期目の重点項目の一つに「女性が活躍できる社会づくり」を掲げ、その対策として「待機児童の解消」に向け取り組んできました。

具体的には、皆さまから頂いた「切実な声」を議会に反映するとともに、女性活躍推進法の施行により3歳児未満

満の保育ニーズが増えたことに対する「年代層別の定員拡大」

の必要性や、昨年から始まった「幼児教育・保育の無償化」

により一層の待機児童増加が懸念されることに対する大分市の対応を追求するなど、積極的に取り組んできた結果本年4月1日時点における

認可保育施設の待機児童数は「ゼロ」となりました。

	H30.4月	H31.4月	R2.4月
定員拡大数	1,016	620	428
総定員数	10,477	11,097	11,525
待機児童数	13	25	0

待機児童の推移 (4月1日時点)

皆様からの声にお応えができ、そして、私の取り組みの成果として、胸を撫で下ろすことができました。

しかし、「特定の保育施設を希望」、「保護者が求職活動を止める」など、待機児童の「定義」に当てはまらずに、認可保育施設に入所できないお子さんは4月1日時点で674名いると聞いています。

さらに、「待機児童」や「保育の質の低下」の要因でもある「保育士確保」の課題も道半ばです。

引き続き、課題解決に向けて取り組みとともに、この待機児童数「ゼロ」が一過性で終わらぬよう、行政に質していきます。



## 待機児童の定義

「保育施設に入所申請をしており、入所の条件を満たしているにもかかわらず入所できない状態にある子ども」

## 令和2年度当初予算決定

3月5日より22日間にわたり、令和2年第1回定例会が開催され、当初予算等の議案54件が上程され可決しました。

主な事業▼高齢者運転免許自主返納促進、私立認可保育所及び児童育成クラブの定員拡大、児童相談所設置、賀来小中学校・大東中学校の校舎建設、中小企業の経営基盤強化、障がい者雇用促進、企業立地の推進、鳥獣対策、おおいた産品の消費・販路拡大、祝祭の広場への大型LED設置、大南地区スポーツ施設整備、高城・大在駅前バリアフリー化、新環境センター建設等

### 【令和2年度 当初予算】

一般会計（総額）	1,916億6,600万円
特別会計	967億800万円
水道事業会計	174億8,800万円
下水道事業会計	253億3,500万円
総予算額	3,311億9,700万円

一般会計では市長就任以来、6期連続して過去最高額

## 令和2年第1回臨時会開催

4月27日、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い第1回臨時会が開催され、早期に着手する必要がある医療・検査体制の強化、生活への支援、中小企業等への支援に係る経費等、28億4300万円を補正予算とし可決しました。

▼医療・検査体制の強化事業（発熱外来整備、PCR用検体採取場整備、PCR検査機購入等）

▼生活の支援事業（住宅困窮者対策、福祉資金利子補給金、就学援助の認定拡大費）

▼中小企業等への支援事業（小規模事業者店舗家賃支援、商店街プレミアム付商品券発行補助事業等）

## 市長専決 492億円

4月30日、国の緊急経済対策の決定を受け、市長が492億円の予算を専決しました。

▼特別定額給付（10万円）・子育て世帯への臨時特別給付・住居確保給付、高齢者福祉施設個室化支援、障がい者福祉施設・児童福祉施設・幼稚園・小中学校等感染症対策など各事業

## 祥ちゃんメモ

今回の定例会で承認された項目の内、皆さんの安全・防災と子育てに関する2点紹介します。

### 戸次地区に防災拠点整備へ

大規模災害時における災害救援物資の輸送拠点となる施設を戸次地区に整備します。

さらに、大野川が氾濫した場合、戸次地区はほぼ浸水する可能性があることから風水害時の緊急避難場所としての機能も併せ持ちます。



戸次地区に整備される防災拠点の建設候補地

通常は、地域のコミュニティセンターの場として活用できます。（令和6年度供用開始予定）



たけのこ・祥ちゃん

## （仮称）大在東小学校 検討開始

大在地区は、昭和49年度〜平成29年度にかけ、区画整理事業が行われ、地域の住宅地整備や周辺地区の団地開発が進み、大在小学校は児童数が1500名を超えるマンモス校となり、平成17年4月1日に大在西小学校が分離しました。近年、新たな団地開発が進み、両校ともに児童数が1000名前後に増える見込みです。マンモス校に再びなりました。



（仮称）大在東小学校予定地の 大在東グラウンド

教育委員会は、子どもの教育環境や地域から小学校新設を望む声、そして大分市人口ビジョンの結果から、令和6年4月開校に向け、（仮称）大在東小学校の検討を始めます。尚、建設予定地は、大在東グラウンドとなっております。